



渡辺つとむ県議会リポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

古い木造住宅の耐震性深刻



登壇し、県の施策を聞く渡辺務県議

だれもが住みやすいと思えるまちづくりに力を注いでいる渡辺務県議（富津市選出、1期）は12月定例県議会で登壇し、防災や農業の6次産業化、富津市にある種苗生産研究所のリニューアルなどについて熊谷知事ら県執行部に施策を聞きました。渡辺県議は、耐震性に難がある古い木造住宅に対しても耐震化を進めるべきと力説。また、生産から販売、流通までを行う農業の6次産業化では、これに挑戦する農家への県の支援を質問しました。

渡辺議員 千葉県耐震改修促進計画では、県全体の住宅の耐震化率は92%であると公表されていますが、都市部の近代的なマンションと地方の山村の、古い一戸建ての住宅では、耐震化率は大きく異なっているのが現実。

富津市で昭和55年以前の旧耐震基準で建てられた住宅6069戸のうち、今なお耐震性が不充分と判定されている木造住宅が約42%の2546戸。つまり、都市部のマンションなど集合住宅と、地方の山村の古い住宅とを一緒にまとめて耐震化率を考えることで、深刻な事

国 の 検 討 委 員 会 の 報 告 で
は、被災す ると 広範囲か つ長
期 的 に 影 韻 を 及 ぼ す 恐 れ の
あ る 基 幹 管 路 な ど 「急 所」
と な る 施 設 の 耐 震 化 等 を 計
画 的 か つ 重 点 的 に 進 め るべ
き と し て い る。

災 害 に 強 い 水 道 施 設 を 構
築 す る た め に も、基 幹 管 路 の

渡辺議員 能登半島地震では、耐震化されていなかつた浄水場などの水道施設や、それらに直結する管路、いわゆる基幹管路等に被害が生じたことで広範囲に断水し、復旧が長期化した。

いますか。事業体間で大きな差がある状況です。

耐震化をしっかりと進めていく必要性を感じている。そこでどうかがうが、県内水道事業体における基幹管路の耐震化について、県はどのように取り組んでいるのか。総合企画部長 岐阜内水道事業体の基幹管路の耐震適合率は、令和4年度末時点ですで62・3%と、全国平均より約20ポイント高くなっていますが、事業体間で大きな差がある状況です。

引き続き、様々な機会を通じて、県内水道事業体に対し、国庫補助を活用して計画的に耐震化に取り組むよう助言するとともに、国に 対しては補助率の引き上げや採択要件の緩和などを要望してまいります。

に耐震化を進める必要があります。そのため、県では、水道事業体向けの研修会や検査のほか、特に基幹管路の耐震適合率が低い事業体を訪問するなどして、耐震化を働きかけているところです。

県内水道事業体の基幹管路 の急所の耐震化重要

のか現状た
そこでうかがうが、古い木
造住宅に対しても、耐震化
を進めるべきと考えるが、混
はどのように取り組んでい
るのか。

経費の一部を補助していま
す。

渡辺議員 県民の
要望 表向きの耐震化率に安心することなく、実態に即したデータをもとに耐震化の必要性を伝え、耐震改修が進むように取り組むことを要望する。

12月定例県議会一般質問

地震に備え改修促進を

渡辺つとむ 県議事務所

〒293-0036 富津市千種新田375-5 ☎0439(65)0526
URL : <https://watanabetsutemu.com/> 渡辺つとむ

- ◆昭和36年4月 富津市生まれ
 - ◆昭和55年3月 県立木更津高校卒業
 - ◆昭和60年3月 立教大学経済学部卒業
 - ◆昭和60年4月 藤和不動産に勤務
 - ◆昭和63年8月 (有)渡辺サッシ入社
現在同社代表取締役社長

- ◆平成20年4月 富津市議会議員選挙初当選
(4期連続当選)
 - ◆令和2年5月 富津市議会議長
 - ◆令和5年4月 千葉県議会議員選挙初当選
 - ◆現職 県土整備常任委員会副委員長
議会運営委員会委員
富津市バドミントン協会会长

